

大阪ウィーク ～春～ 大阪の祭!～EXPO2025 春の陣～ だんじり・やぐら・太鼓台等 大集合!



開催期間 5月9日(金)～5月10日(土) 10:00～20:30
開催会場 EXPO アリーナ「Matsuri」
予約 「来場日時予約」のみ必要で、「イベントパビリオン予約」は不要



府内各地から約40台ものだんじり等*が大集合!

大阪の「祭」の象徴ともいえるだんじり・やぐら・太鼓台等が一堂に会する、史上初の試みです。

※出展予定台数:だんじり約30台+やぐら・布団太鼓・みこし・だいがくなど約10台(府内28市町村+大阪市内15区)

夜間は提灯のほのかな明かりで幻想的な雰囲気!

夜間は提灯等でライトアップされ幻想的な雰囲気に。昼間とは違った光景が楽しめます。

歴史的価値の高い大阪の伝統文化であり、例えば1台につき数百もの彫刻が施されているだんじりは「動く芸術品」ともいわれ、観る人を魅了します。

会場内を巡行し、壮大な祭のパレードを展開!

直径95mのアリーナ内を取り囲むように配置した壮観な展示で、大きなものは重さ4トンもあるだんじり等が会場内を曳行します。会場中央に設置する実演エリアにおいて、それぞれ特色あるパフォーマンスを披露。来場者は祭りの勇壮さを間近で体感できます。

鶴見区からは、「鶴見地車保存会」が出展します!

鶴見区には8団体のだんじりがあり、抽選で「鶴見地車保存会」の出展が決まりました。

出展できるのは1台のみですが、今回出展出来なかった団体も一緒に現地で盛り上がりましょう!と計画中です。是非、みなさんも現地でだんじりの魅力をお楽しみください。



提供:鶴見地車保存会

万博の玄関口「夢洲駅」が1月19日に開業しました!

2025年大阪・関西万博会場へ直接乗り入れる唯一の鉄道アクセスルートが1月19日に誕生しました。まだ一般の方は万博会場に入ることはできませんが、地上出口付近から会場を一目見ようと人々や、新駅自体に興味を持つ鉄道ファンらが連日多く集まって、早くも観光地化しています。

皆さんもぜひ、万博開幕前に「夢洲駅」で万博の空気を感じてみてください!



大阪港湾局提供

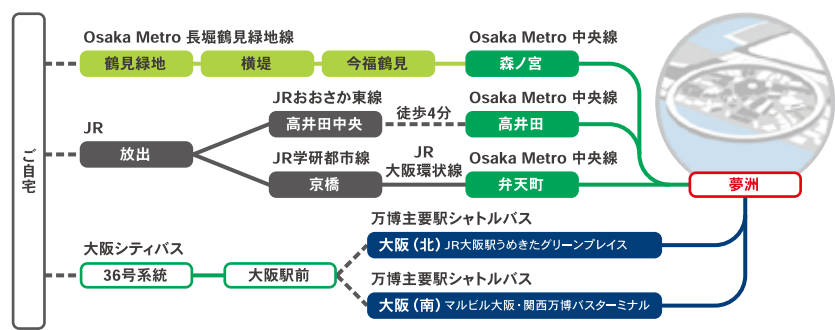


大阪港湾局提供



鶴見区から会場までのアクセス方法 (あくまで一例です)

公共交通機関利用の方



鶴見区近郊の主要駅からシャトルバス利用の方



※EXPO 2025交通インフォメーションの画像を加工して作成

関西の主要駅から出発する、万博会場直通のシャトルバスで、西ゲート前の夢洲第1交通ターミナルに乗り入れます。**事前予約制・有料**です(桜島駅シャトルバスは予約なしでも可※)。一部の車両を除き、万博会場まで座ってお越しいただけます。

ご予約にはKANSAI MaaSアプリのダウンロードが必要です。
※桜島駅シャトルバスは朝の混雑時間帯(午前8時～10時台)に事前決済した場合に優先乗車可

自家用車・二輪車利用の方



万博会場への自家用車等の乗入れはできません。自家用車でお越しの方は、舞洲、尼崎、堺の**万博P&R(パークアンドライド)駐車場**に駐車し、**P&Rシャトルバス**に乗り換えて万博会場までご来場ください。

※万博P&R駐車場は**事前予約制・有料**です
※P&Rシャトルバスは万博P&R駐車場ご予約の方のみご乗車いただけます
※P&Rシャトルバスは西ゲート前の夢洲第1交通ターミナルに乗り入れます
※二輪車は舞洲万博P&R駐車場のみご利用いただけます

詳しくはこちら▶



自転車利用の方

自転車駐車場は**前日までの事前予約**が必要です。**600台・有料**

来場前にチェックしたい! 「EXPO2025交通インフォメーション」

<https://www.transport.expo2025.or.jp/>

- ◆各交通機関の運行ルート・便数 ◆交通バリアフリー情報
- ◆主要駅シャトルバス等時刻表

※「各交通機関の利用の手引き」も参照できます!

詳しくはこちら▶

